

医療法人社団清永会を受診された患者の皆さま

当法人では下記の研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供することを希望されない場合は、下記の間合せ先にご連絡下さい。

研究課題名 (研究番号)	南陽矢吹クリニック開院後の透析条件変更による不定愁訴の変化 (No.128)
研究責任者 (所属)	土屋 和紀 (南陽矢吹クリニック 臨床工学部)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	該当なし 共同研究者 渡辺周平、東海林充、吉田功樹、佐々木信弥、 上所邦広、星光、政金生人
本研究の目的	自施設では、血液透析患者の栄養状態や、不定愁訴の評価として MIS、愛 Pod 調査を用いている。2019年6月クリニック開院後の透析条件の変更による栄養状態、不定愁訴の変化と自施設の透析条件の推移を調査する。
調査データの該当期間	2019年 5月 ~ 2022年 5月
研究の方法	【対象となる患者さん】 上記期間に南陽矢吹クリニックに通院する血液透析患者のうち、本研究で使用するデータに欠損のない方。 【利用する情報】 電子カルテ、透析監視システム (Diacom) に記載のある診療記録、検査データ、MIS データ、愛 Pod データ、透析条件データを利用する。
試料／情報の他医療機関 への提供	該当なし
個人情報の取り扱い	使用する情報から氏名や住所等の対象者を特定できる個人情報は削除致します。研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用いたしません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にあたる企業等はありません。
問い合わせ先	電話：0238-49-8225 担当者：南陽矢吹クリニック 臨床工学部 土屋 和紀